

報告事項カ

令和4年度江原道教育庁との生徒交流について

令和4年度江原道教育庁との生徒交流について、別紙のとおり報告します。

令和4年12月22日

鳥取県教育委員会教育長 足羽 英樹

令和4年度江原道教育庁との生徒交流について

令和4年12月22日
高等学校課
教育総務課

江原道教育庁との児童生徒交流について、新型コロナウイルス感染症の影響により訪日・訪韓による交流が実施できないため、令和3年度に引き続き、令和4年度も以下のとおりオンラインでの交流を実施した。

- 1 日時**
1回目ー令和4年11月10日（木）午後4時～午後6時
2回目ー令和4年11月16日（水）午後4時～午後6時
- 2 場所**
鳥取県立八頭高等学校 視聴覚室等
※江原道側はそれぞれの高校から参加
- 3 参加者**
計39名
鳥取県側 19名 八頭高等学校1～3年生
江原道側 20名 江陵第一（カンヌンチェイル）高等学校（9名）
雉岳（チアク）高等学校（1名）
聖修（ソンス）高等学校（2名）
聖修（ソンス）女子高等学校（8名）
- 4 方法**
Zoomによるオンライン交流
八頭高校の生徒と、江原道の生徒で4～5名のグループを9グループ作り、全体での活動と、グループごとの活動とに分けて交流を実施した。八頭高校の生徒は、一人一台タブレット型コンピューターを使用した。江原道側の参加生徒が日本語を学んでいる生徒であり、江原道側から主に日本語での交流をとの要望があったことから、使用言語については基本的に日本語で行い、八頭高校生徒のうち個人的に韓国語を学んでいる生徒は時折韓国語を交えながら会話を行った。
- 5 内容**
 - 1回目・開会式（鳥取県教育委員会及び江原道国際教育院代表挨拶（動画）等）
 - ・両地域及び参加学校紹介
 - ・グループ活動（自己紹介、学校紹介、自国文化紹介等）
 - 2回目・グループ活動（物価の比較、将来就きたい職業について話し合う等）
 - ・全体活動（日本の歌の合唱）
 - ・閉会式（生徒感想等）
- 6 参加生徒の感想・交流の様子**

八頭高校の生徒たちは、始まる前はやや緊張した面持ちだったが、小グループに分かれて対話を始めると、すぐに打ち解けて、日本語で、時折韓国語を交えながら、積極的に交流を行うことができた。

【生徒の感想から】

- ・リラックスして色々な話が出来て楽しかったです。韓国語の勉強をもっと頑張りたいと思いました。交流会に参加しなかったら絶対になかった出会いなので、SNSで今後も交流を深めたいです。
- ・同年代の海外の子たちと話すのは初めてだったけど、この交流を通してもっとグローバルに活躍したいという思いが強くなりました。

開会式



小グループでの交流（八頭生徒）



小グループでの交流（江原道生徒）

